

# エステBプラン

経営と美容に特化したエステティックの専門誌 [エステ ビープラン]

特集

## リピーター作りの 具体的な方法

リピーターを増やして、固定客を中心に運営することで安定した、エステティックサロンの経営をする為に、リピーター客を増やす具体的な方法を解説。

2016  
vol.12  
定価 952円  
(+税)

2016年平成28年4月30日発行  
年4回1・4・7・10月各30日発行  
第4巻第2号 通巻12号



インディバ・ジャパン  
山口会長が  
ワークショップで講演!

テーマは  
「最適な機器選択」

ビューティーワールド ジャパン 2016

5月16日から3日間、東京ビッグサイトで開催される「ビューティーワールド ジャパン 2016」で、株式会社インディバ・ジャパンのワークショップが行われます。今年は山口祐司会長が「今やエステティシヤンの高度な手技に欠かせない機器。その最適な選択とは!？」のタイトルで講演。「インディバ®」のみで21年間、今やエステティック業界では知らない人がいないほどの機器にまで育て上げた同氏が語る、機器の選び方とは――。



INDIBA®  
DEEP BEAUTY

株式会社インディバ・ジャパン  
TEL:03-5768-8871  
<http://www.indiba.co.jp>

長年エステティック機器を販売してきて、山口会長が痛感しているのが「業者がエステティックサロンに被害を与えている」ということ。根拠のない効果効能をうたった広告宣伝や不正表示、安全性・機能性を欠いた機器の販売、教育体制の不備による技術力不足…。「売りさえすればいい」という業者の姿勢が、大切なお金を投資して機器を購入したエステティックサロンを苦しめることになる、同氏は考えています。

何よりも「機器はきちんと使ってお客様に喜んでいただくためのもの。ボックス(箱)ではない」(同氏)と云います。たしかに販売を優先するがあまり、教育体制をおろそかにしてしまつては、さまざまな技術や情報(ソフト)をユーザーに提供することができず、通ってくれるお客様の満足は得られなくなります。これでは機器が無駄になり、経営にも大きなダメージを与えてしまいます。

機器を導入する際は、単に性能だけで判断するのではなく、教育体制など、販売企業が販売後にユーザー・フォローをどう考えているかも、見極めないといけないということでしょう。

さらに同社が扱う「インディバ®」のような高周波温熱機器のカテゴリーにおいては、電波法の規制もあります。販売企業は日本で販売でき



るかどうか、機器の適合審査を然るべき公的機関で受けて合格しなくてはなりません(第65条)。また、導入施設はその設置許可を国から受ける必要があります(第100条)。許可を受けず設置した場合、1年以下の懲役もしくは100万円以下の罰金が科せられることもあり注意が必要です。設置許可は販売企業が代行してくれるのか、自身で行わなくてはならないのかも確認すべきポイントになります。

## 「社会貢献」を考えた選択を…

ワークショップでは「インディバ®」ならではの有用性についても語られるはず。販売企業のインディバ・ジャパンでは、「インディバ®」と高濃度プロビタミンCの併用法で、セルライト、脂肪滴抑制の特許を取得し、昨年の「第14回インディバ・コンベンション」では脂肪細胞の増殖・蓄積の抑制効果も発表。「インディバ®」独自のエビデンス構築を着々と進めています。同社が今後のテーマとしているのは「エステティックによる社会貢献」。長寿国になったとはいえ、寝たきりや日常生活の不自由さを抱えながらでは、QOL(生活の質)が保たれているとは言えません。近年は筋肉や関節の痛み、炎症により着替えやトイレなど生活動作に支障をきたす「ロコ

モティブ症候群(運動器症候群)」もクローズアップされています。

「インディバ®」ならではの「深部加温」は、身体各組織を直接温めて血流や代謝を促進してくれますので、「美容」面だけでなく、自身の身体機能にもさまざまな相乗効果が期待できます。日常的に施術すれば、筋肉や関節の健康な状態を維持して「健康寿命」を伸ばすことにも役立ってくれます。

『美しくする、癒しを与える』のがこれまでのエステティックでしたが、これからは『いかに社会に貢献するか』です」と山口会長は明言します。「インディバ®」にそのポテンシャルがあり、企業として明確なビジョンを持つからこそ言えることなのかもしれません。新たに高齢者が増えているある疾病についても、「インディバ®」の有用性研究がスタートということで、これについてはワークショップの中で触れることがあるかもしれません。

「インディバ®」ブランド一つで流行り廃りの激しいエステティック業界を生き抜いてきたからこそ分かる、独自の視点で語られる山口会長のワークショップ。機器選びで悩んでいる方のみならず、業界の現状と今後の展開のヒントとして、ぜひ足を運んでみてください。



インディバ®  
ER42



インディバ®  
MD530



インディバ®  
アクティブ HCR801

### 20年以上、高い支持を受け続けるインディバ® メディカル、スポーツ分野でも導入広がる

市場に現れては消えていく機器が多い中、高周波温熱機器「インディバ®」は日本で20年以上販売されています。エステティックはもちろん美容形成、内科、歯科など各種クリニックでの導入も多く、その効果と信頼性を物語っています。電気メスの技術を応用した高周波エネルギーが、身体の内側から温める「深部加温」は、「インディバ®」だからこそ可能なメカニズムです。

身体の中から温めることで血液、リンパの流れが刺激されて新陳代謝が促進され、体内の臓器の働きも活性化されます。これにより顔から足先まで全身で「インディバ®」効果が発揮され、ボディメイクからフェイシャルまで全身に使用できます。導入されている施設でも、確実に集客できるメニューとして定着しています。

また、同社がスポーツ・鍼灸などの治療分野へ展開しているのが「インディバ®・アクティブ」。ヨーロッパでは「アスリートの守り神」の異名を持ち、日本でも野球やサッカー、ラグビーなどのプロチーム、選手も導入しています。ケガや痛みからの早期回復に、特に優れた効果を発揮してくれますが、「インディバ®」同様の温熱に加えて、「非熱」というほとんど熱を発生しない使用法や、アクティブモーションという大きな動きによる施術もあります。

インディバ・ジャパンでは今年も「ビューティーワールド ジャパン」で、「インディバ®」機種としてエステティック向けの「ER」シリーズ、メディカル向けの「MD」シリーズ、そして「インディバ®・アクティブ」を出展します。会期中は3日間ともブースで一日数回デモンストレーションを行うので、ブースに立ち寄って、その実力を自身の目で確かめてみてはどうでしょうか。

## 「ビューティーワールド ジャパン」

開催日時：2016年5月16日(月)～18日(水) 開催場所：東京ビッグサイト  
株式会社インディバ・ジャパン出展位置：5L-01(東5ホール入口正面)

**株式会社インディバ・ジャパン山口会長講演**  
2016年5月16日(月) 14:20～15:10 会場内プレゼンテーションルームA